



卒業証書を受け取る生徒＝花北青雲高

輝く未来へ 巣立ちの春

花巻・3高校で卒業式

県内高校の卒業式は1日、各校で始まった。花巻市内では花巻南、花北青雲、大迫の3校で行われ、合計378人が思い出多き母校を後にした。

このうち同市石鳥谷町の花北青雲高(遠藤敏夫校長、生徒468人)では、生徒と教職員、卒業生保護者らが臨席し開式。情報工学、ビジネス情報、総合生活の3学科から巣立つ男女152人に、遠藤校長から卒業証書が手渡された。

式辞で遠藤校長は「3年間の貴重な経験と思い出は、これからの人生を支えてくれることと思う。皆さんの努力と活躍を誇りに思う」と、節目の一日を迎えた卒業生を祝福。「グローバル化の中で地域の発展を図るためには、地球規模で考え、地域の視点で行動

人)では、生徒と教職員、卒業生保護者らが臨席し開式。情報工学、ビジネス情報、総合生活の3学科から巣立つ男女152人に、遠藤校長から卒業証書が手渡された。

式辞で遠藤校長は「3年間の貴重な経験と思い出は、これからの人生を支えてくれることと思う。皆さんの努力と活躍を誇りに思う」と、節目の一日を迎えた卒業生を祝福。「グローバル化の中で地域の発展を図るためには、地球規模で考え、地域の視点で行動

すること。世界の変化に鋭敏に対応し、行動する実践力を持つてほしい」とはなむけの言葉を贈り、卒業生の飛躍に期待を寄せた。

来賓祝辞と在校生送辞、卒業生答辞の後、校歌を斉唱して閉式。拍手に包まれて式場を出る列の中には、涙を抑えきれない女生徒の姿も見られた。

同市では2日に花巻北、花巻農、花巻東で式が行われる。市内中学校は12、13日、小学校では15、19日に行われる予定。